

「もったいない」をはじめよう

4月13日(日)、『「もったいない」をはじめよう～MELON ごみ減量プロジェクト～』を仙台メディアテーク1F オープンスクエアにて開催しました。「ごみ減量」をテーマに、暮らしの中で楽しくできるエコを紹介しました。

ステージでの目玉の1つはNPO法人劇団仙台小劇場の環境笑劇「DANDAN おんだんか」です。なるほどと感心してしまう工夫された小道具によってできあがったクマやヤゴが、面白おかしく子どもたちに地球の温暖化について訴えます。40分ほどの上演でしたが、子どもたちは飽きることなく真剣に見入っていました。

ブース出展の「段ボールで生ごみ堆肥化(仙台生ごみリサイクルネットワーク)」では、仙台市で今年の10月にごみ処理費用の有料化が控えているだけに来場者の方から熱心な質問が寄せられており、関心の高さがうかがえました。

もう1つ人気を集めていたブースはふろしき



もの作り・体験ブースはたくさんの人でにぎわいました

研究会の「ふろしきの包み方」です。『ふろしきは使いこなせると便利らしい』ということもわかっていますが、どうしてもオシャレに・気軽に使えるのかとなるとちょっと……という方たちにとって、このブースはふろしきとの距離がグッと縮まるうれしい機会になったのではないのでしょうか。

当日は多くの方にご来場いただきました。体験型の出展が多かったこのイベントを通して、ひとりでも多くの方にエコを楽しむきっかけになってくれたらと思います。



環境笑劇「DANDAN おんだんか」



紙すき体験は子どもたちに大人気でした！



「お母さんおさえてて」親子で一緒にマイ箸袋作り



ワイワイ楽しくキャンドルの絵付け